

道内の感染状況等について

【令和3年10月7日】

主な指標の状況

	感染状況			医療提供体制等の負荷			
	10万人あたり 新規 感染者数	感染経路 不明割合	PCR 陽性率	医療の逼迫具合			10万人あたり 療養者数
				入院医療		重症者用病床	
				病床使用率	入院率	病床使用率	
全道 (10/6)	2.5 人/週 (133人/週) 	36.1% 	0.9% 	5.3% (107床) 	—	2.2% (3床) 	4.9人 (258人) 

道ステージ3基準 (国ステージⅢ)	15人/週以上 (10万人あたり)	50%以上	5%以上	20%以上	40%以下	20%以上	20人以上 (10万人あたり)
道ステージ2基準 (国ステージⅡ)	2人/週以上 (10万人あたり)	50%以上	増加	増加	—	増加	増加

※()は実人数 ※各指標の動向(矢印)は、1週間前との比較

※入院率は、入院できない自宅療養者数の増加等を把握するための指標であり、療養者数が10万人あたり10人以上の場合に適用。

地域における主な指標の状況

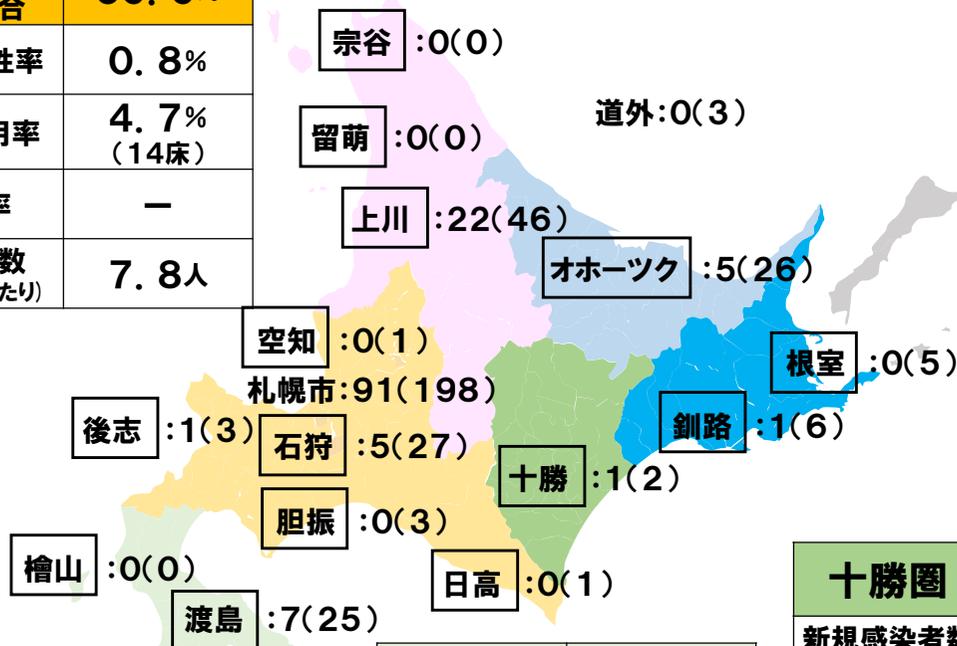
【10/6現在】

札幌市	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	4.6人/週
感染経路 不明割合	31.9%
PCR陽性率	1.2%
病床使用率	6.7%
入院率	—
重症者用 病床使用率	4.3%
療養者数 (10万人あたり)	7.2人

道央圏 (札幌市除く)	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	0.4人/週
感染経路 不明割合	50.0%
PCR陽性率	0.2%
病床使用率	1.5% (7床)
入院率	—%
療養者数 (10万人あたり)	1.1人

道北圏	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	3.7人/週
感染経路 不明割合	50.0%
PCR陽性率	0.8%
病床使用率	4.7% (14床)
入院率	—
療養者数 (10万人あたり)	7.8人

新規感染者数(振興局別)
(週合計:カッコは前週の新規感染者数)



道南圏	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	1.7人/週
感染経路 不明割合	57.1%
PCR陽性率	1.0%
病床使用率	17.3% (34床)
入院率	—
療養者数 (10万人あたり)	10.0人

十勝圏	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	0.3人/週
感染経路 不明割合	100%
PCR陽性率	0.2%
病床使用率	0.7% (1床)
入院率	—
療養者数 (10万人あたり)	0.3人

オホーツク圏	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	1.8人/週
感染経路 不明割合	0.0%
PCR陽性率	1.3%
病床使用率	0.0% (0床)
入院率	—
療養者数 (10万人あたり)	2.9人

釧路・根室圏	指標値
新規感染者数 (10万人あたり)	0.3人/週
感染経路 不明割合	0.0%
PCR陽性率	0.3%
病床使用率	1.0% (2床)
入院率	—
療養者数 (10万人あたり)	1.3人

※地域別の感染状況や医療提供体制等の負荷は、変動が大きくなる場合があることに留意。 2

総 評

【感染状況】

- 全道の新規感染者数は、減少が続いており、10万人あたり2.5人と、昨年の10月上旬と同等の水準となった。
- 札幌市の新規感染者数も、減少が続いている。しかしながら、緊急事態宣言終了後、札幌市内の主要な地点の人流は、急激な増加が見られる。

【医療提供体制】

- 療養者数、入院患者数及び重症者数は、減少が続いている。

【ワクチン】

- 道民の7割超の方が1回目の接種、6割近くの方が2回目の接種を終えている。

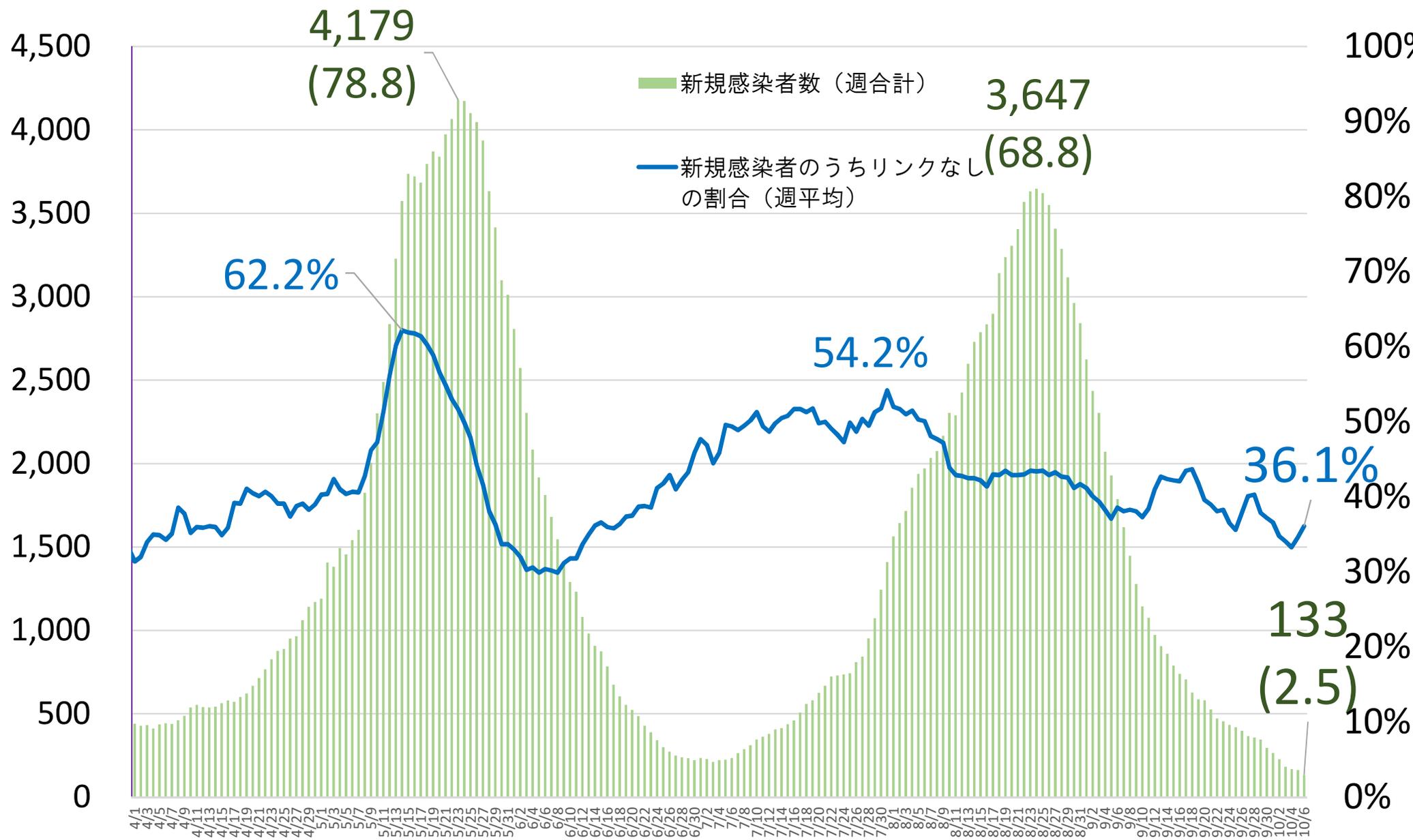
【今後の対策】

- 感染者数の減少に伴う安心感や緊急事態措置の解除による制限の緩和により接触機会が増えることで、新規感染者数のリバウンドにつながる懸念が指摘されている。札幌市内の人流が増加しており、引き続き、再拡大防止に向け対策の徹底を図る。
- 飲食店の第三者認証制度に取り組むとともに、10月中旬から開始予定の国が行う飲食店やライブハウスでの技術実証の取組と連携する。また、観光分野における国の技術実証についても、情報交換を進める。
- 冬の到来に備え、臨時医療施設の設置を含め、医療提供体制の点検・強化を行うなど、医療提供体制の確保に万全を期す。
- ワクチンへの正しい理解の促進、非接種者への差別や不利益な取り扱いの防止等に関する周知・広報を積極的に行うとともに、今後とも、希望する方が一日も早くワクチンを接種できるよう、市町村の支援等に取り組む。併せて、3回目の追加接種に関し、国からの情報収集等に努める。

感染状況(新規感染者数と感染経路不明割合)(全道)

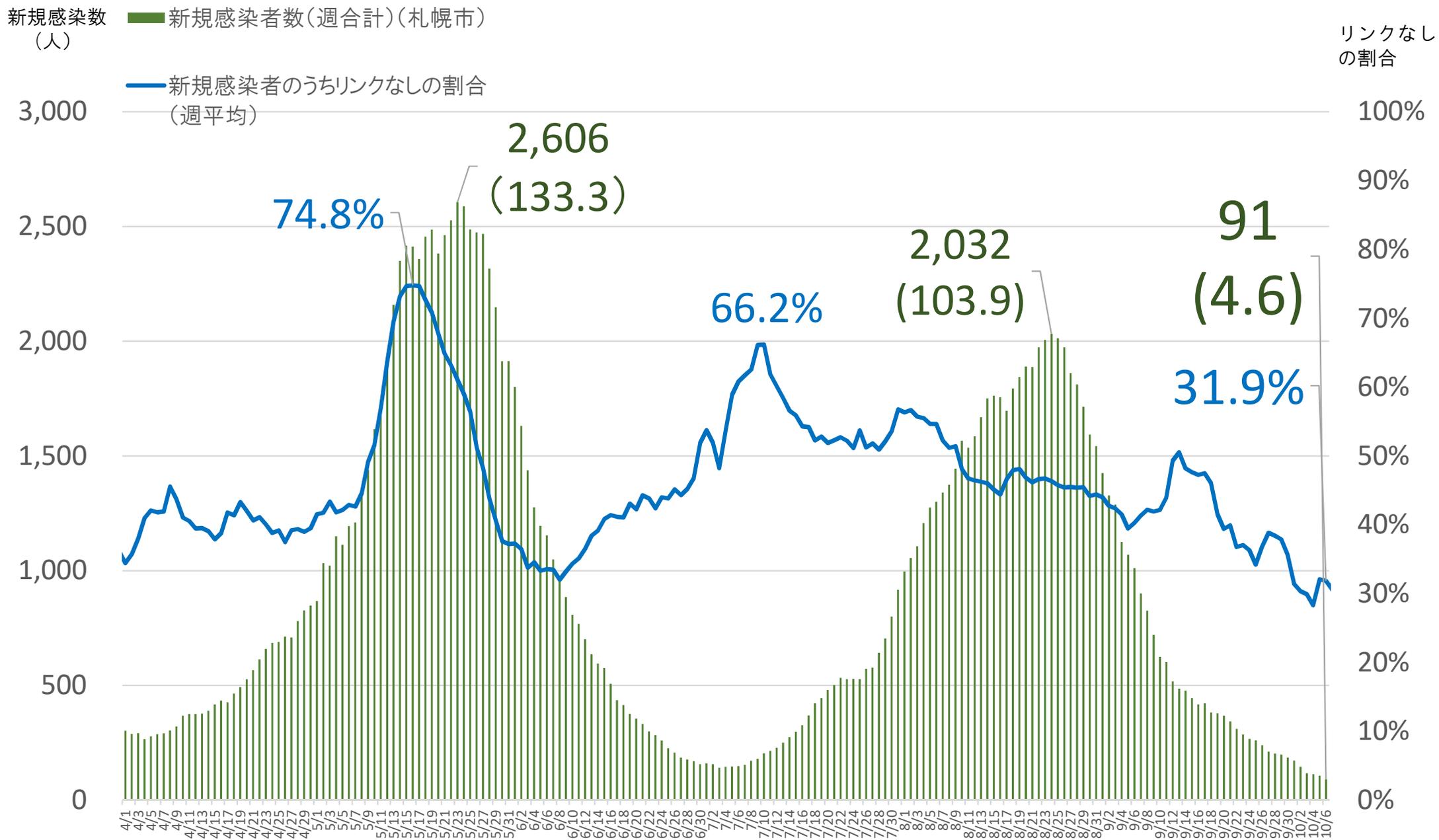
新規感染数(人)

リンクなしの割合



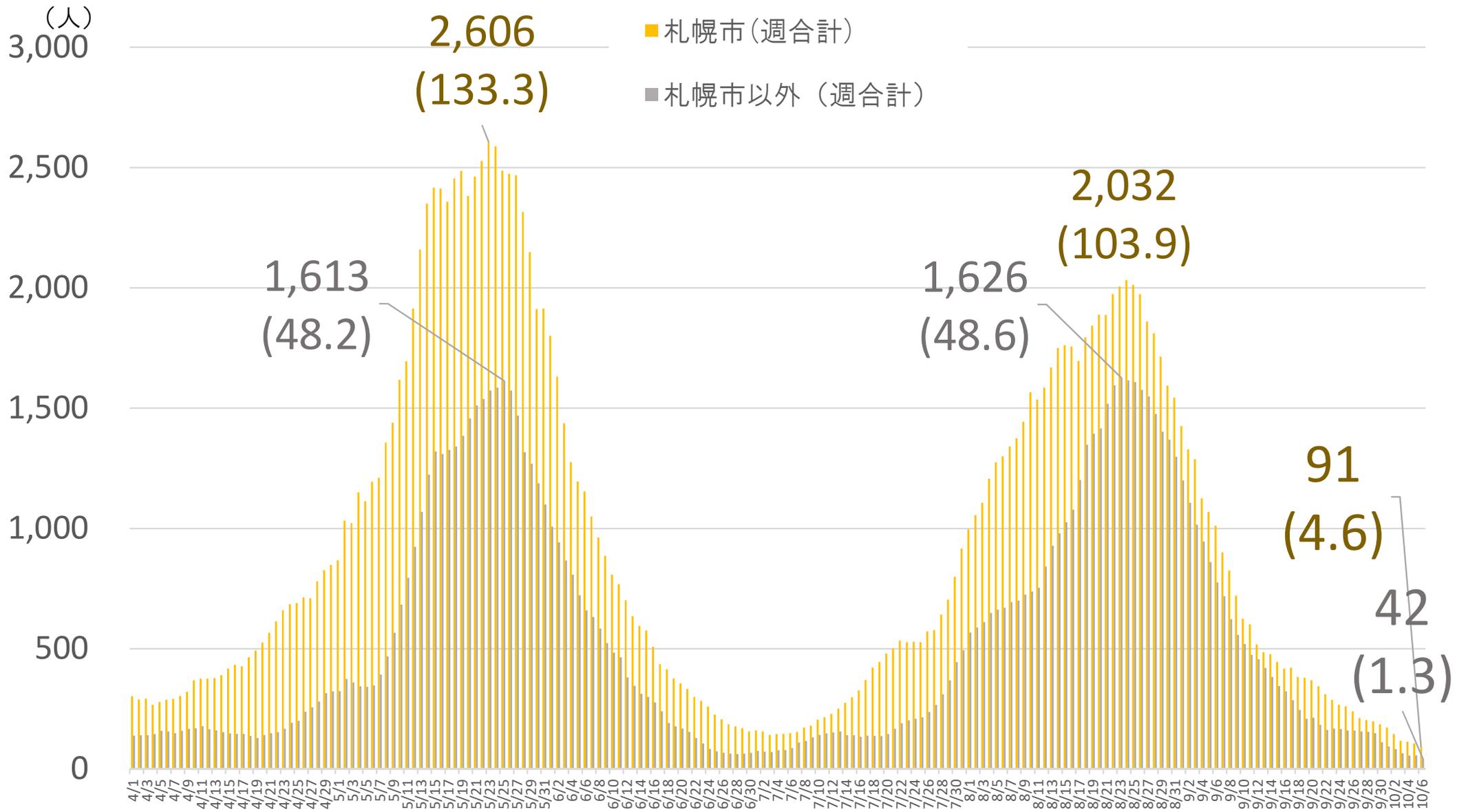
()は10万人当たり人数

札幌市の感染状況



()は10万人当たり人数

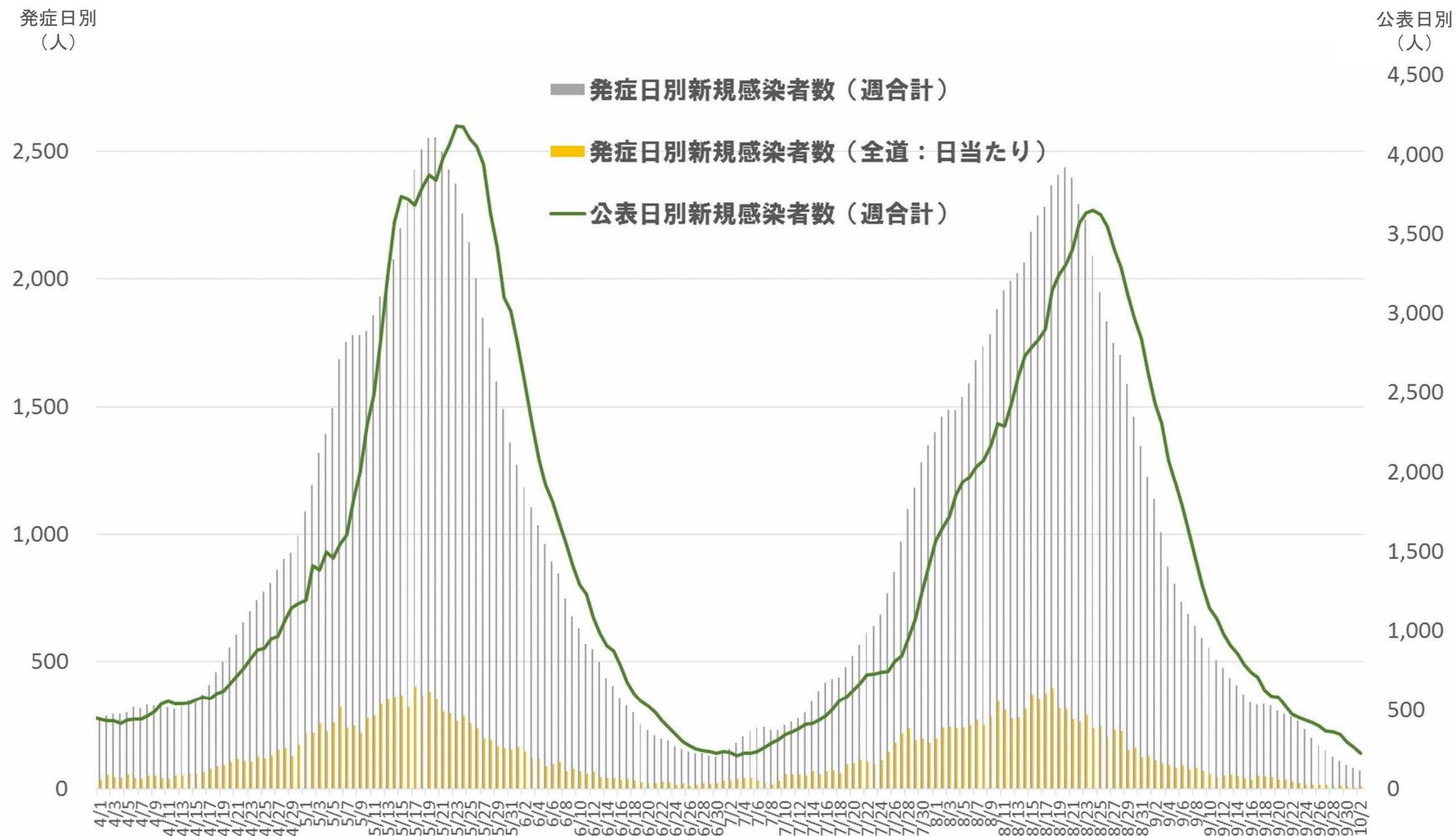
新規感染者数(札幌市／札幌市以外)



()は10万人あたり人数

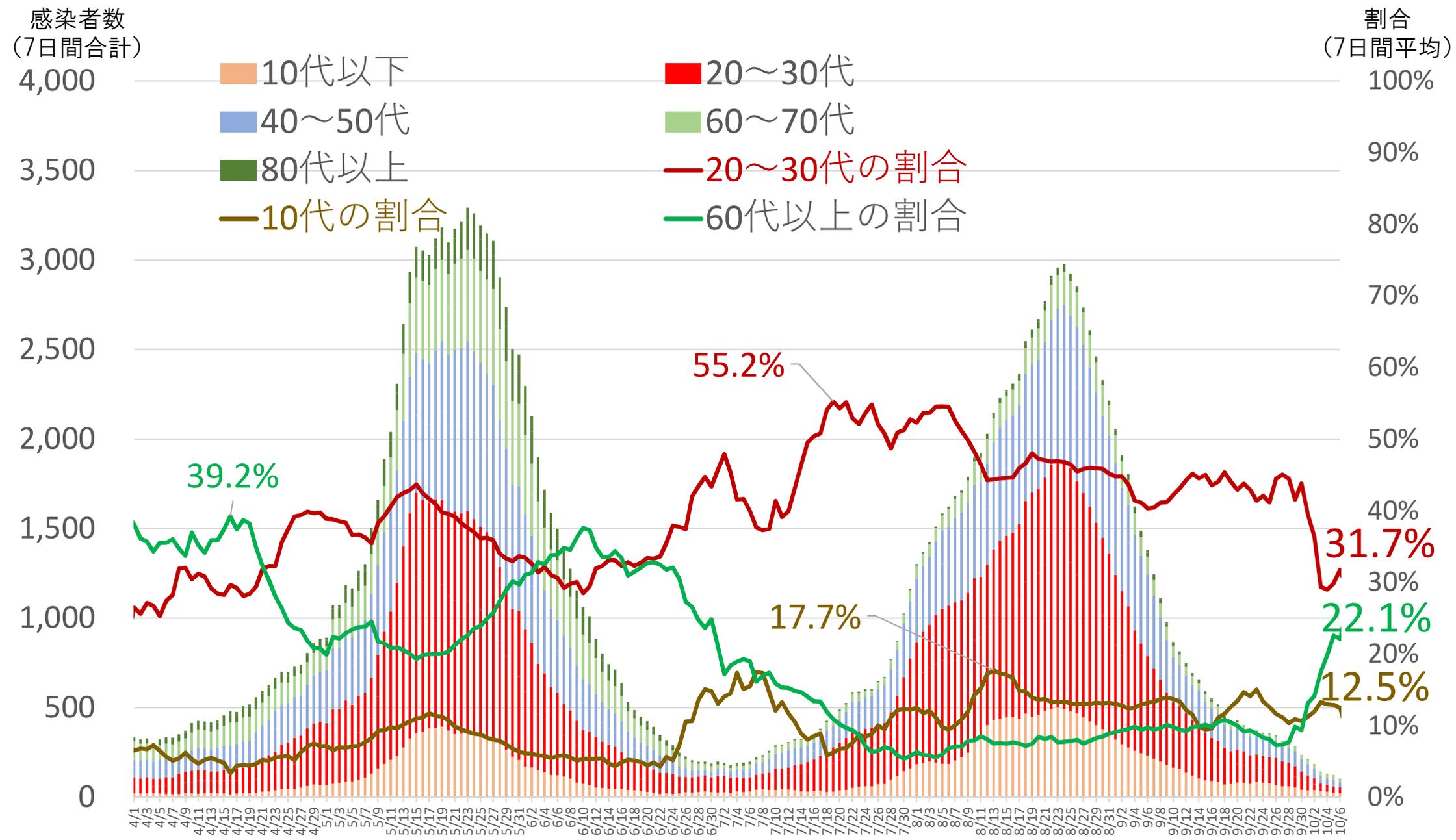
※7日間合計で集計。「札幌市」には、札幌市が居住地非公表として発表した者並びに札幌市以外が札幌市居住として発表した者及び居住地を「その他」として発表した者のうち札幌市居住である者を含む。

発症日別～公表日別の新規感染者数(全道)



※発症日別新規感染者数については、調査に時間を要するため、数日前のデータとなる。
※無症状者及び発症日不明者があるため、発症日別と公表日別の公表人数が異なる。

年代別感染者数の推移(全道)

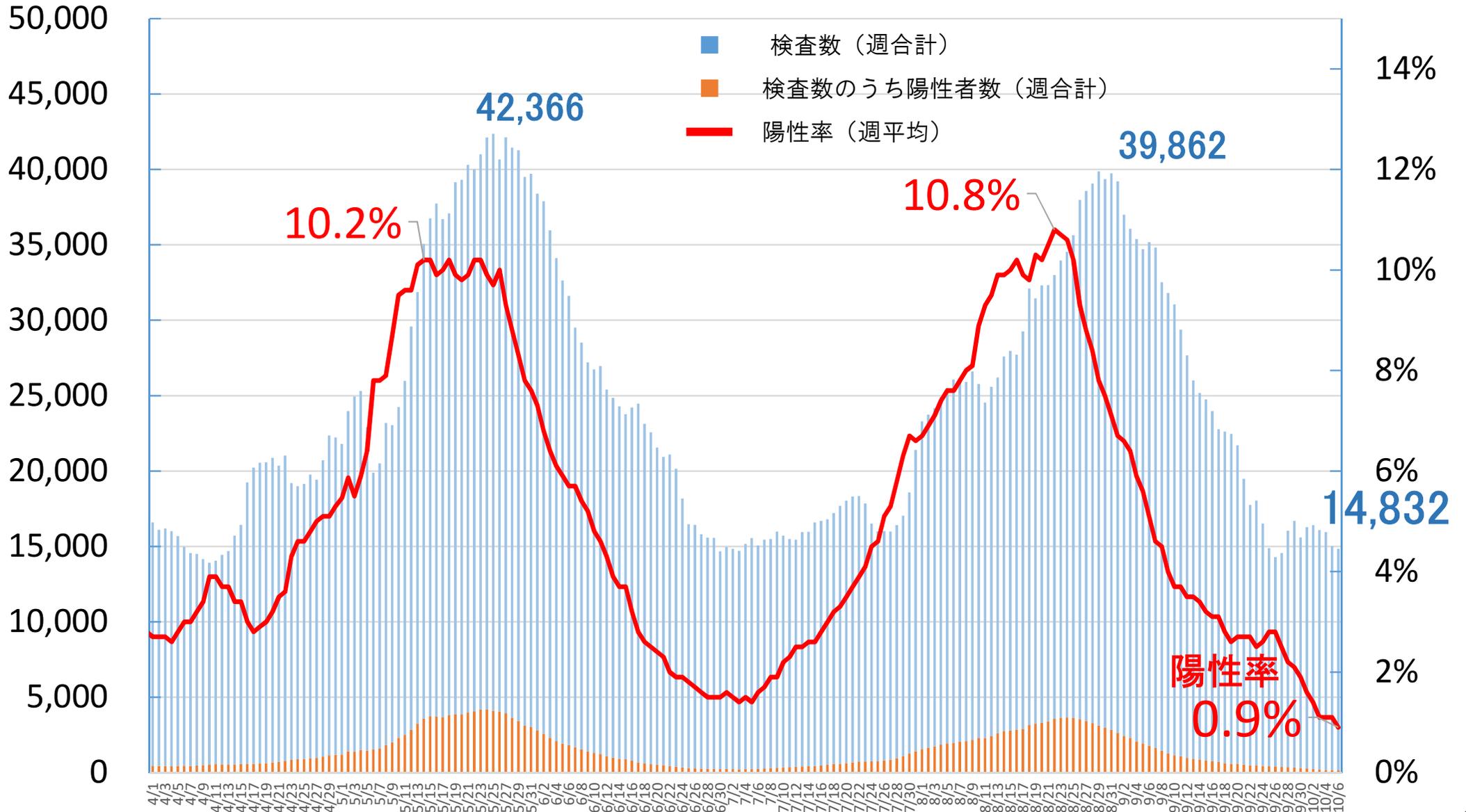


(新規感染者のうち年齢公表分を集計)

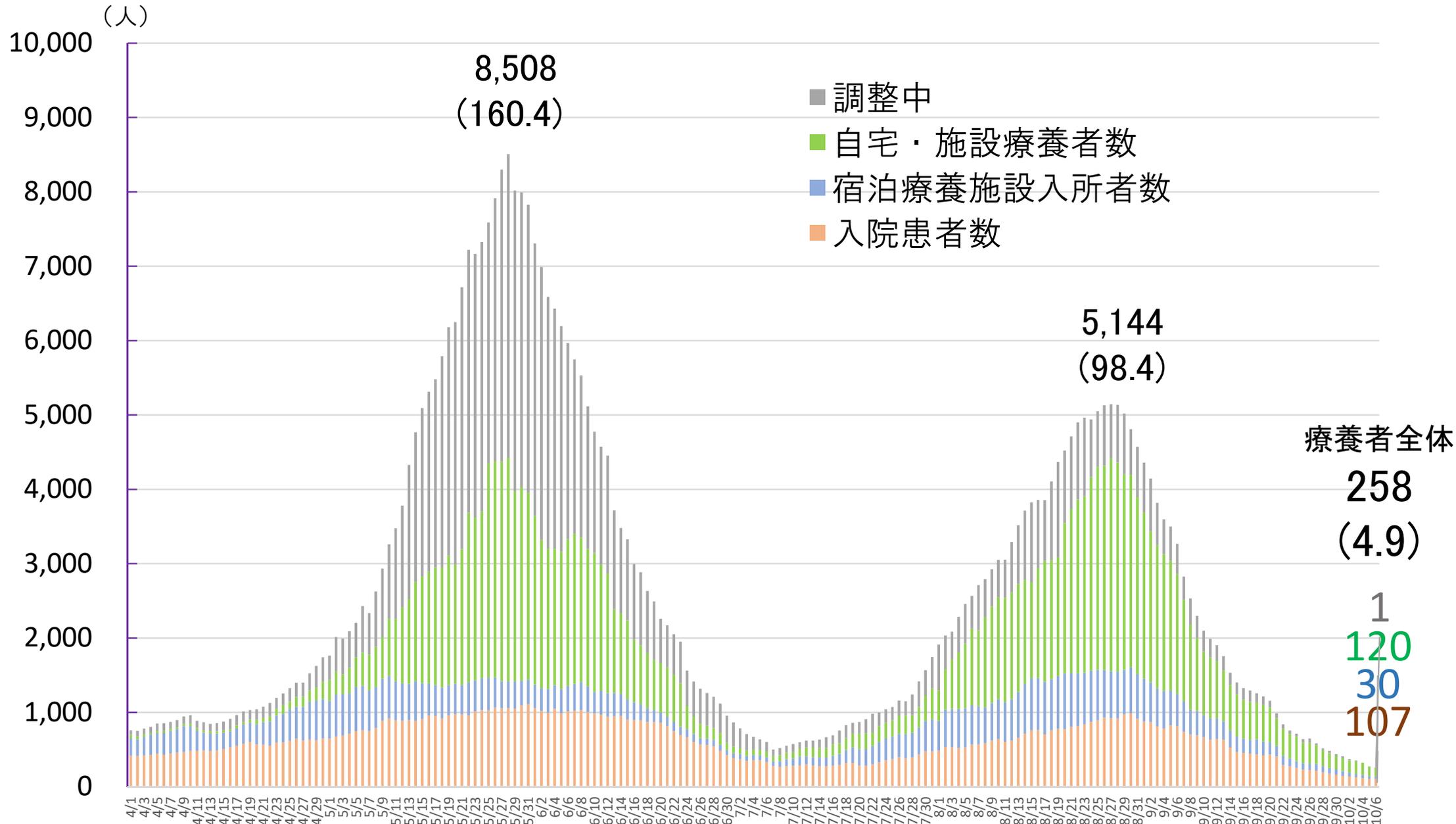
感染状況(陽性率と検査数)(全道)

検査数 (人)

陽性率



医療提供体制等の負荷(療養者全体)(全道)

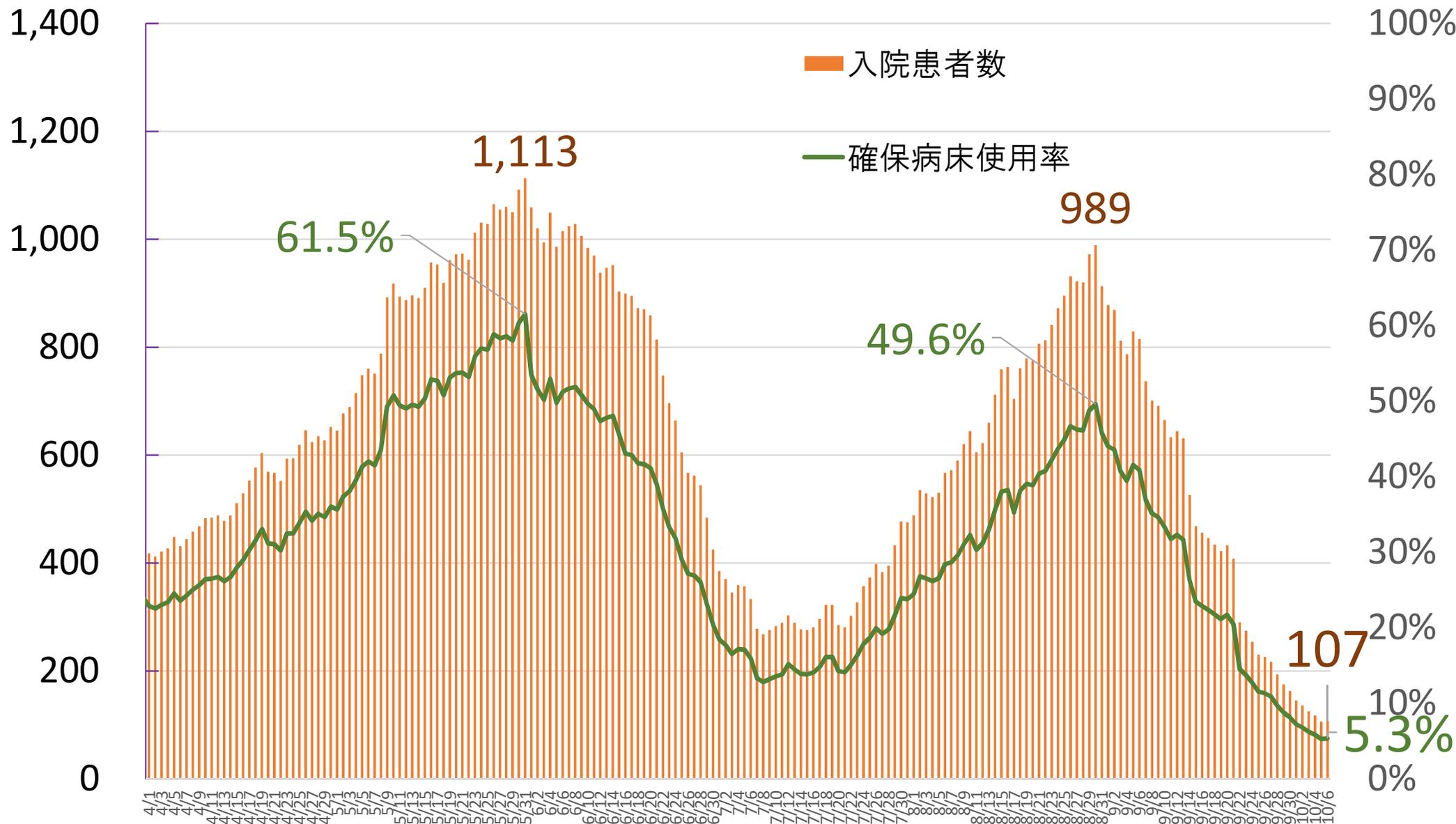


※「調整中」は、入院、宿泊療養、自宅療養、施設療養といった対応を調整している人数で、翌日以降、入院や宿泊療養などの対応が確定するもの。
 ※()は10万人あたり療養者数

医療提供体制等の負荷(病床全体)(全道)

入院患者数 (人)

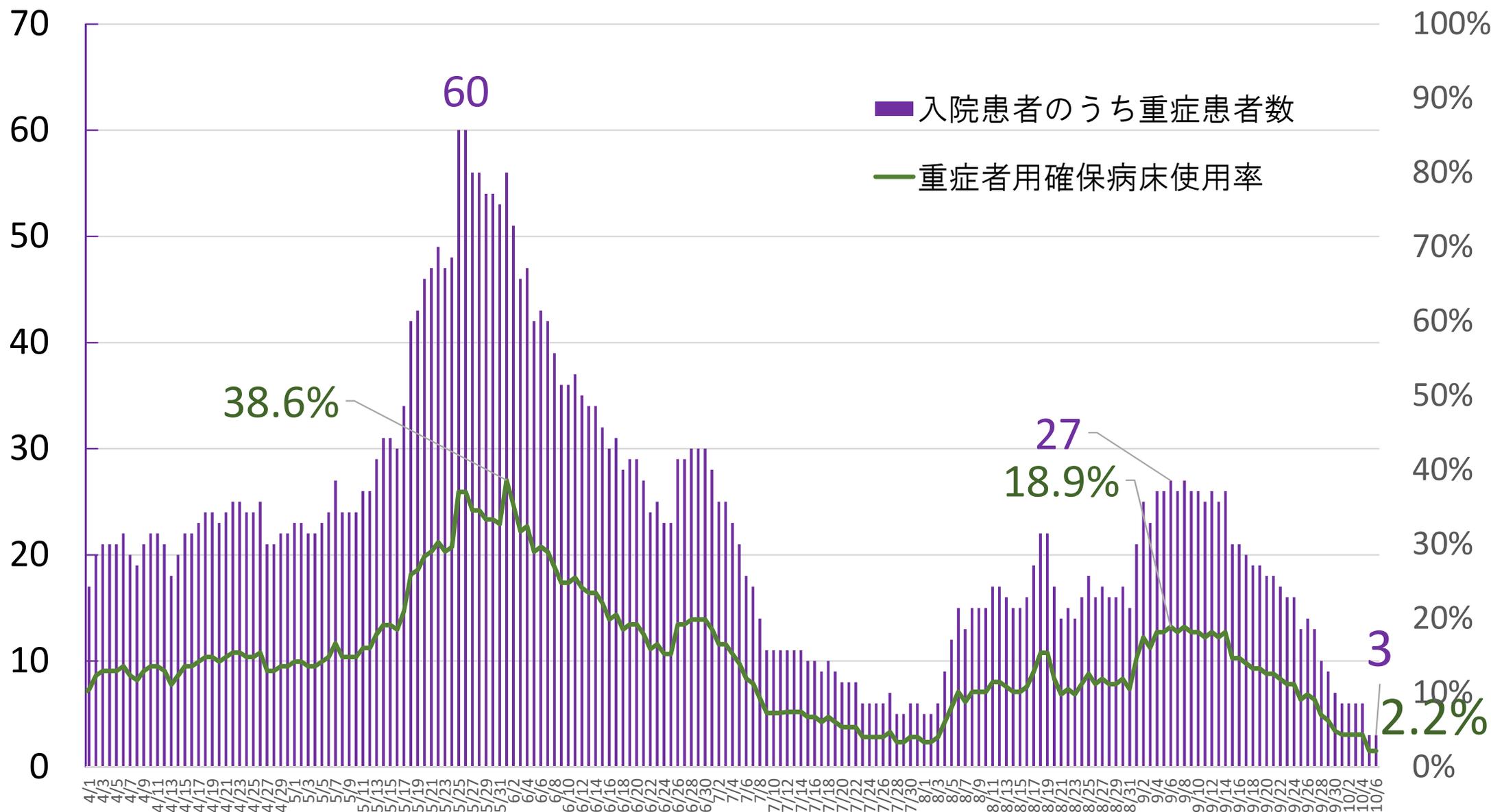
病床使用率



医療提供体制等の負荷(重症者用病床)(全道)

入院患者数 (人)

病床使用率



集団感染の発生状況(全道)

	5月	6月	7月	8月	9月
医療施設 福祉施設	86件 (1899人)	22件 (220人)	5件 (55人)	29件 (337人)	15件 (125人)
事業所等	36件 (605人)	26件 (260人)	18件 (142人)	52件 (535人)	26件 (202人)
飲食店等	13件 (134人)	2件 (16人)	11件 (80人)	31件 (274人)	5件 (34人)
学校	23件 (234人)	9件 (89人)	9件 (147人)	20件 (415人)	16件 (121人)
合 計	158件 (2872人)	59件 (585人)	43件 (424人)	132件 (1561人)	62件 (482人)

※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

集団感染の発生状況(札幌市／札幌市以外)

	9/16~22		9/23~29		9/30~10/6	
	札幌市	札幌市以外	札幌市	札幌市以外	札幌市	札幌市以外
医療施設 福祉施設	1件 (8人)	1件 (5人)	1件 (6人)	1件 (7人)	1件 (31人)	1件 (5人)
事業所等	3件 (33人)	—	2件 (29人)	1件 (6人)	—	—
飲食店等	—	—	—	—	—	—
学校	2件 (17人)	1件 (5人)	—	—	—	—
合 計	6件 (58人)	2件 (10人)	3件 (35人)	2件 (13人)	1件 (31人)	1件 (5人)

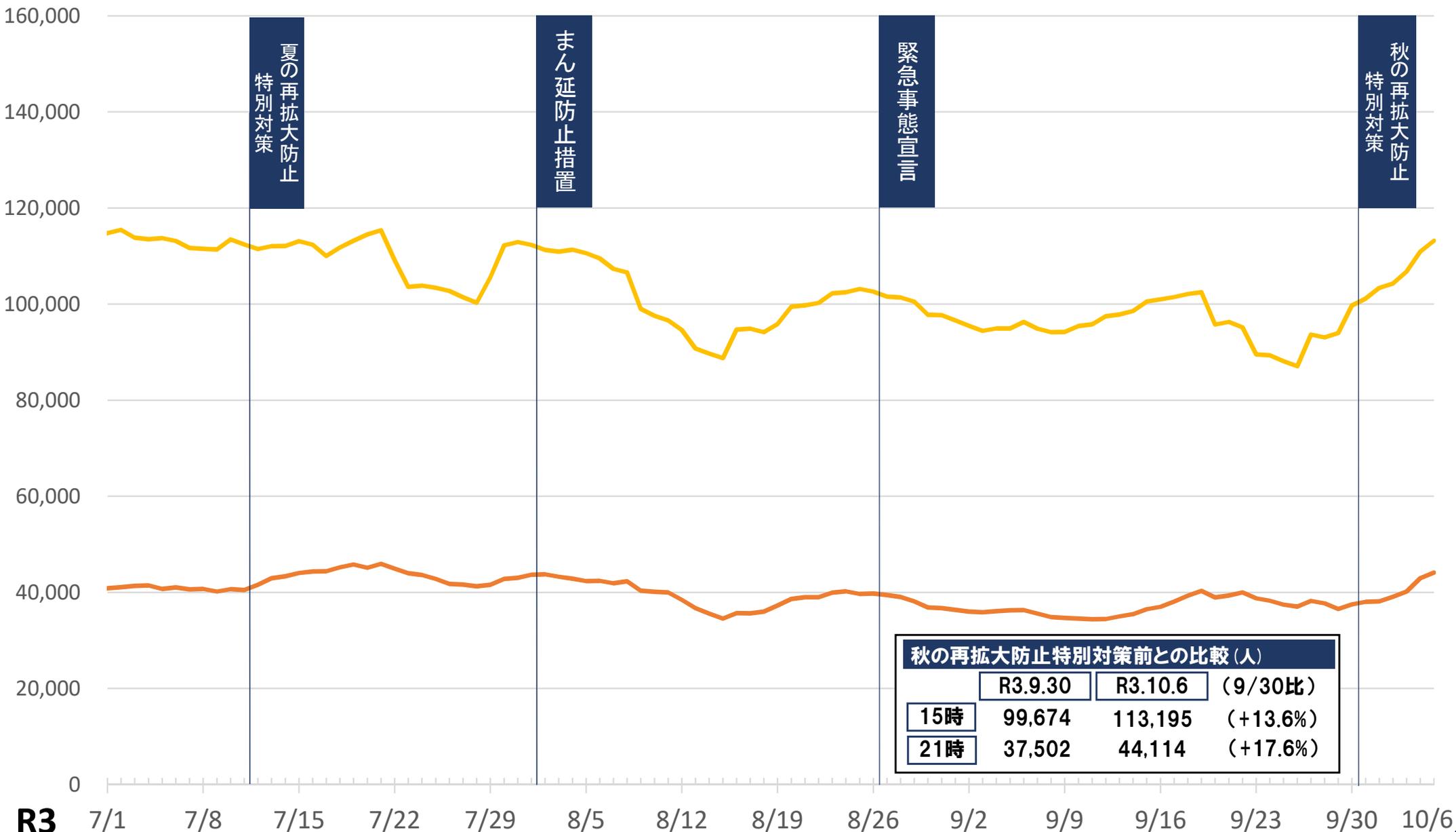
※「飲食店等」には、接待を伴うもの及び飲食を伴う行事(集会・イベント等)を含み、その他の行事については、「事業所等」に含めている。

札幌市の人出(札幌駅周辺)

— 札幌駅 (15時、7日間移動平均)

— 札幌駅 (21時、7日間移動平均)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成

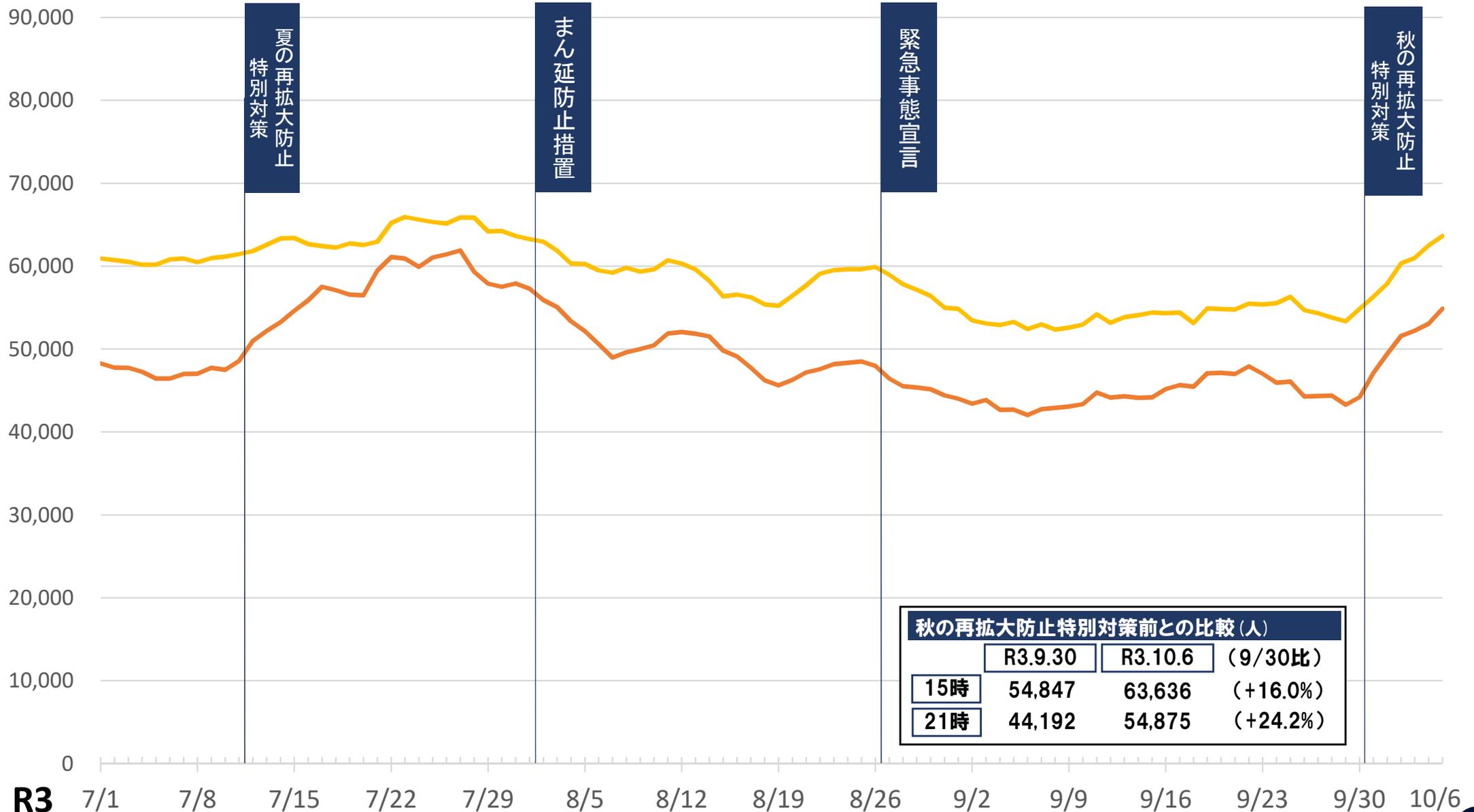


R3

札幌市の人出(すすきの駅周辺)

—すすきの駅 (15時、7日間移動平均)
—すすきの駅 (21時、7日間移動平均)

※(株)Agoop提供データを基に北海道作成



新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

1 ワクチン接種状況について(医療従事者等分を含む。10/5現在)

区分	1回目		2回目	
	接種者数	接種率	接種者数	接種率
北海道	3,671,583	70.2%	3,085,054	59.0%
(参考) 全国	89,896,196	71.0%	77,343,836	61.1%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の人口に対する割合(医療従事者等の接種者数は首相官邸HPによる)。
なお、上記はVRSの入力値等に基づくものであり(VRS未入力 of 職域接種分は含まない)、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種率等)

2 年齢区分別接種状況(10/5現在)

区分	道内の接種 対象人口 (対全人口構成比)	道内の接種率		(参考) 全国の接種率 (10/3現在)	
		1回目	2回目	1回目	2回目
12～19歳	344,205 (6.6%)	40.5%	21.1%	49.6%	26.9%
20～29歳	461,395 (8.8%)	54.4%	36.8%	56.7%	39.5%
30～39歳	545,877 (10.4%)	60.0%	38.7%	61.1%	42.8%
40～49歳	733,566 (14.0%)	69.9%	48.2%	70.1%	54.2%
50～59歳	697,270 (13.3%)	79.4%	66.4%	80.1%	69.4%
60～64歳	338,612 (6.5%)	84.7%	77.7%	85.0%	80.0%
65歳以上	1,668,858 (31.9%)	92.1%	90.7%	91.7%	90.4%

※接種率は令和3年1月1日現在住民基本台帳の各年齢区分別人口に対する割合(医療従事者等の接種回数を含む。国接種率は首相官邸HP、道接種率は国の「ワクチン接種状況ダッシュボード」による。)。なお、上記はVRSの入力値に基づくものであり、実際の接種率より低い場合があることに留意。

新型コロナウイルスワクチン接種の取組状況等について(接種の促進)

3 一般接種の状況

- 道医師会や札幌大等と連携・協力の下、8月23日から道直営の集団接種会場「北海道ワクチン接種センター」を、一般向けとして再開。石狩振興局管内全市町村を対象に、居住市町村が実施する集団接種の受付要件に応じ順次対象者を拡大。週2回(火曜・金曜)、夜間接種(~19:30)も実施。現在、2回目接種を実施中。
- 7月末以降10月5日までに、本庁指揮室と振興局で協力・連携し、ファイザー社製ワクチンを、79市町村から30市町村へ、合計72,342回分(約62箱相当)を融通。
- アストラゼネカ社製ワクチンについて、9月11日から接種を開始し、これまでに385人が1回目接種を完了。2回目接種については、11月6日以降順次実施予定。
- 道内においても、職域接種及び大学拠点接種が進捗。また、一般向け接種の進展に伴い、特に若年層のワクチン接種率の向上に資するよう、チラシの作成・配布など、ワクチンへの正しい理解の促進等に関する広報を順次実施中。
- 道内179市町村のうち、77の市町村が9月中に希望者への接種を終え、その他についても、11月中に終える見込み。
- 3回目接種については、国からの情報収集に努めるほか、接種券の発行等に不可欠なワクチン接種記録について、12月からの追加接種が可能となるよう、市町村に対しVRSへの早期入力の呼び掛けなどを実施。